



フィールド

# 地域が私を育て 地域の 未来を育む

東北学院大学 地域総合学部

## 地域コミュニティ学科

Guide 2024



# FIELD WORK × 発見



①オマーン  
乾燥地域の自然環境の調査(教員の研究)



②ドイツ  
地理的・歴史的な遺産の見学(ゼミ旅行)



③モンゴル ウランホト市付近  
牧畜風景(教員の研究)



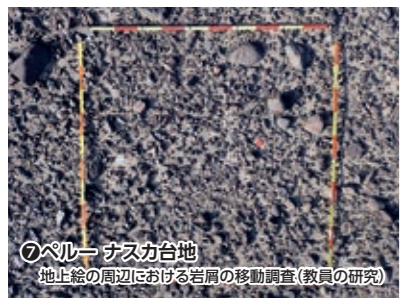
④韓国 ソウル市  
バリアフリー政策の資料収集(ゼミの活動)



⑤スイス チューリッヒ  
食文化を学ぶ(海外地域実習)



⑥タイ バンコク  
熱帯地域の暮らしと土地利用(海外地域実習)



⑦ペルー ナスカ台地  
地上絵の周辺における岩屑の移動調査(教員の研究)



⑧デンマーク  
フォルケハウスコルレ(成人教育施設)の昼休み(教員の研究)



⑨タイ 南部 カオラック  
マングローブの形状測定(ゼミの活動)



⑩長野県 上高地  
自然公園の管理方法に関する調査(教員の研究)



⑪広島県立文書館  
学校史に関する資料収集(教員の研究)



⑫広島県尾道市  
瀬戸内海の離島に本を届けた「図書館船」の調査(教員の研究)



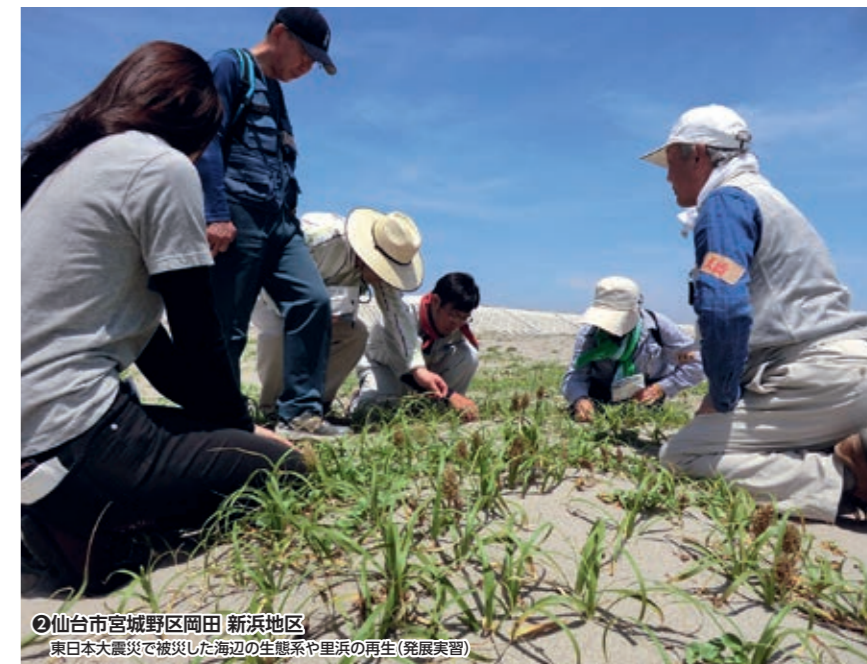
⑬熊本県阿蘇市  
熊本地震時には出現した変動地形の調査(教員の研究)



⑭鹿児島県 甬島  
地形・地質資源の調査(教員の研究)



①岩手県一関市秋荘 芦ノ口地区  
地域住民と一緒に田植え活動(実習)



②仙台市宮城野区岡田 新浜地区  
東日本大震災で被災した海辺の生態系や里浜の再生(発展実習)



③宮城県丸森町 耕野地区  
原発事故によるタケノコ生産被害の調査(ゼミの活動)



④福島県土湯温泉町  
土湯系こけしの実態調査(発展実習)



⑤宮城県名取市  
介護福祉士候補生への日本語学習支援(ゼミの活動)



⑥宮城県東松島市  
浦戸諸島におけるエコツアーの実現可能性(発展実習)



⑦仙台市泉区 山の寺地区  
地区住民の防災意識について聞き取り調査(発展実習)



⑧青森県鯉ヶ沢町  
買い物弱者の実態について調査研究(ゼミの活動)



⑨山形県飯豊町 中津川地区  
マタギが経営する農家民宿で調査(発展実習)

# 地域に学び、地域の未来を構想する

「地域」という現場から問題をとらえ、「地域」を総合的にとらえる視点をやしない、「よりよい地域」の創造に貢献できる問題解決能力を習得します。

多様な要素から成り立つ地域を深く理解すること、そして、フィールドワークを通じて現場に学び、地域住民の視点から地域の現状と課題を把握できるようにすることを大切にしています。このために、多様な要素から成り立つ地域コミュニティを[社会と産業][健康と福祉][人と自然]という3つの視点から理解して行きます。

**専門分野** | 本学科では、地域の課題を大きく3つの領域に分け、それぞれについて学際的に学んでいきます。

## 社会と産業領域

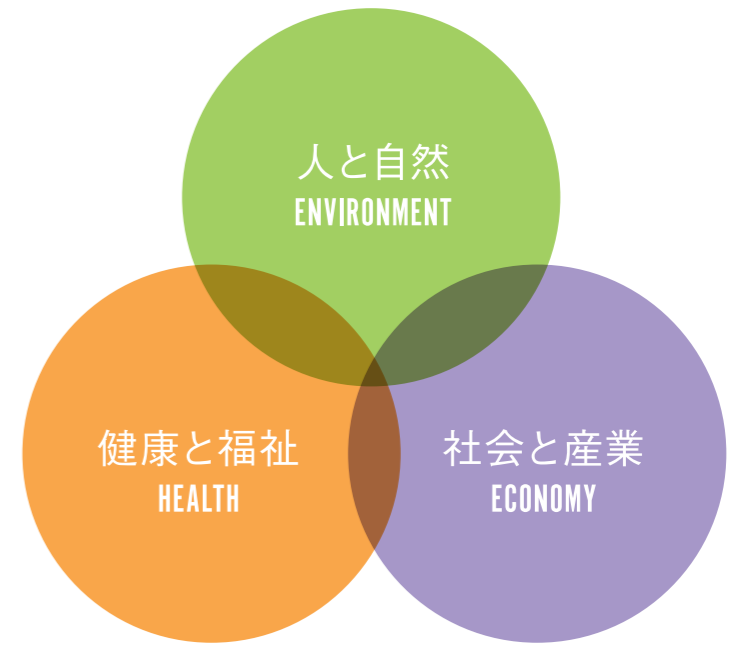
よりよい地域にとって、互いに関わりあって経済活動を営み、生計を維持し、近隣と共同で居住環境を維持し、親しく交際することが不可欠です。社会と産業領域では、農山漁村から、街の商店街や産業に目を向け、地域の特性とそこで暮らす人々の関係について、経済地理学、地域政策論、地域資源保全論、地域社会論、地域文化論、地域教育史から考えていきます。

## 健康と福祉領域

地域で安心して豊かな生活を営むためには、人や地域それぞれの実情に応じた適切な支援・援助が受けられるコミュニティづくりが求められます。健康と福祉領域では、住民や地域が抱える生活課題を把握する手法と解決策を、地域福祉学、福祉社会学、市民活動・NPO論、教育制度論、臨床心理学、生涯教育論から考えていきます。

## 人と自然領域

人間の生活は、自然との関わりの中で営まれます。人と自然領域では、人と自然の共存、環境、自然条件を活かした土地利用と災害への備え、生活文化など、地域と自然のかかわりを学び、そのあるべき姿や求められる市民性について探究します。自然地理学、生態学、地域防災科学、市民性教育論からこれらを考えていきます。



### カリキュラムモデル

#### 1年次

基礎論、基礎実習など

幅広く学び、「地域」の成り立ちを知る

#### 2年次

地域データ分析法、発展実習などのほか、3つの領域ごとの領域専門科目

実際の「地域」に触れ、理解を深める

#### 3年次

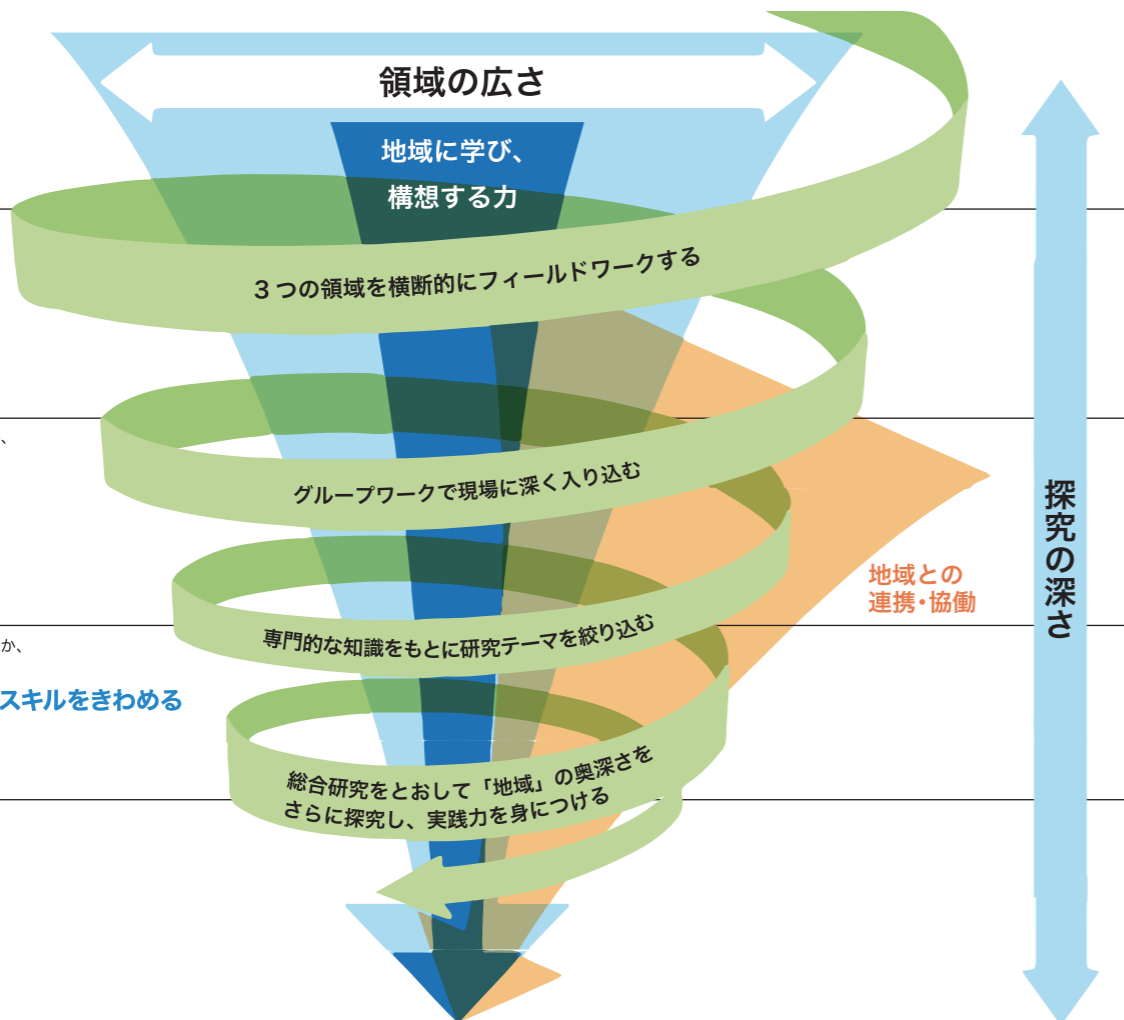
演習、GIS実習、海外地域実習などのほか、3つの領域ごとの領域専門科目

専門的知識を修得し、調査スキルをきわめる

#### 4年次

総合研究など、4年間の集大成

テーマを自ら設定し、調査・研究に従事する



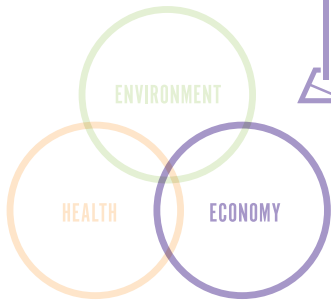
### 4年間の学び

1年次には、基礎論や基礎実習による体験的なフィールドワークを通して、4年間の学びに必要な基本的な知識とスキルを身につけます。2年次には専門的な知識を身につける講義を履修するとともに、実習科目を通して、より本格的な地域調査の技法を学びます。3年次には専門性の高い講義科目で興味のある分野についての知識を深め、「地域コミュニティ学演習I・II」において地域の課題を分析するための実践的な能力を養います。そして、4年次には、4年間の学びの集大成として自ら地域に関する課題を設定し、必修科目である「総合研究I・II」に取り組みます。海外に関心のある人は「海外地域実習」、GIS(地理情報システム)のスキルを高めたい人は「GIS実習」というように、それぞれの興味関心に応じて学びを深めることも可能です。

### 専門教育カリキュラム表

●…[必修]

専門 基盤科目	社会と産業基礎論●	基礎コンピュータ●	地域と自然	SDGs概論
	健康と福祉基礎論●	市民活動論	地理学要説	地域データ分析法
領域 専門科目	人と自然基礎論●	地域生活論	地誌学要説	共同体と市民社会
	地域コミュニティ学演習I●	総合研究I●		
	地域コミュニティ学演習II●	総合研究II●		
	都市と農山村の地理学	地域資源保全論	地域システム論	地域政策論
領域 専門科目	経済地理学	地域と教育の歴史	地域社会論	地域文化論
	地域福祉論	生涯学習概論II	地域と教育支援	福祉社会学
領域 専門科目	生涯学習概論I	社会コミュニケーション論	NPO論	教育と社会
	気候学	生態学	環境マネジメント	SDGsとシティズンシップ論
実習科目	地形学	環境社会学	地域防災科学	
	地域コミュニティ学基礎実習	測量学実習	海外地域実習	
専門 関連科目	地域コミュニティ学発展実習	GIS実習		
	日本史概説	民俗学概論I	測量学	
	外国史概説	民俗学概論II		



地域に学ぶ

# 社会と産業 ECONOMY

沿岸のまちや農村のなりたち、商店街や地域産業の活性化、人々の社会生活の課題に目を向け、地域の特性とそこで暮らす人々の関係について学びます。

研究紹介

01

## 災害に負けない 東北の活力ある地域づくり

東日本大震災とCOVID-19流行による災害を乗り越えて、人々が活動する空間構造をどのように構築すべきかについて研究を進めています。例えば東北地方太平洋沿岸地域の仮設商業施設が本設商業施設へと移行する際の調査を実施し、課題を明らかにしたり、COVID-19流行後を想定したDMOの活動状況をリサーチしています。加えて3年ゼミ生や2年発展実習受講生たちと仙台市泉区七北田地区の地域資源調査を行い、成果を日本青年会議所宮城ブロック協議会が主催する「みやぎまちづくりフェア」で発表することもできました。



研究紹介

02

## 学校や教育が 地域に果たした役割

みなさんは、これまで小学校や中学校という「学校」に通ってきたわけですが、「学校」は地域においてどのような役割を果たしてきたのかといったことを考え直すことはありますか。学校は地域のある特定の場所に建てられるわけですから、この点で地域に存在し、地域と共にあったといえます。そして、地域から通ってくる子どもたちへの教育のみならず、地域における産業や人々の生活様式との関係においても、これまで学校は地域に対して重要な役割をはたしてきました。その役割として具体的にはどのようなものがあったのかを歴史的に研究しています。



研究紹介

03

## 世界の多様性を 実感する

時には大学を飛び出して、異なる文化を持つ地域を巡視します。対象地域については事前にみんなで調べた上で渡航しますが、現地で触れる生の情報にはかないません。離島のインフラはどのように支えられているのでしょうか。バリ島は世界的な観光地ですが、そこに住む人々の生活とは？バリの大学生は何を考え、どんな目標を持っているのでしょうか？その違いはどこから生まれるのでしょうか？帰着後に気づきや疑問を探究することでその地域への理解が深まります。そして、異なる地域のあり方に触れることは、身近な地域を新たな視点で見つめ直すことにつながります。



### ここがポイント

地域社会論担当  
佐久間 政広 先生

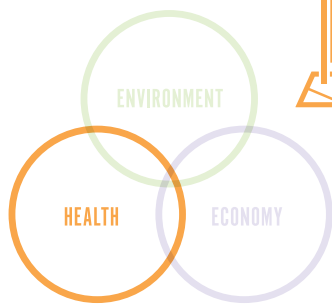
地域の現実、はさまざまつながりから成り立っています。それは複雑ですが、地域コミュニティ学科では、このつながりをフィールドで確かめ、筋道立てて明らかにしようと努めます。地域には、住民が幸せに生活できるよう活動する人々がいます。その営みが皆に知られる機会は多くはありませんが、本学科の教員と学生は、その人たちの姿と声をフィールドで確かめて、明日の地域を作るための大切な拠り所とします。こうした活動による学びは、問題を多様な視点から眺め、柔軟に考える力を養い、一人ひとりを大きく成長させます。

## Pick up!

授業ピックアップ

### 地域資源保全論

近年の各地の地域活性化において、地域資源の存在が注目されています。各地域にある様々なもののうち、その地域の産業や地域が取り組む事業に役立つものや使えるものならば、考え方によっては、どのようなものでも地域資源に成り得ます。この授業ではいかに地域資源を発見し、それを保全しつつ活用すべきかという点について、日本各地の様々な事例を取り上げて学んでいきます。



地域に学ぶ

# 健康と福祉 HEALTH

住民の健康づくり、子どもから高齢者まで生涯をつづいた学びのあり方、地域福祉の課題、すべての人にやさしい街づくりなど、地域を支える健康や福祉のあり方を学びます。

研究紹介

01

## 地域における福祉課題の解決策を模索する

地域にはさまざまな福祉課題があります。地域の方たちとテーマを設定して福祉課題の解決方法を一緒に考えていきます。具体的には、地域の方たちと定期的に勉強会を開催して、学生諸君が提案する課題解決策について意見交換を行います。例えば、高齢化の進展に伴う買い物弱者対策、ITを活用した高齢者の安否確認方法、空き家問題、災害時に備えたタイムラインの検討などを行ってきました。勉強会においては、学生諸君が調べたことを参加者にレクチャーする先生役を担います。



研究紹介

02

## 人々の学びと地域づくりを支援する生涯学習施設

人の学びは、学校での学びを経て、地域や社会での学びへと続きます。日本の各地には、地域における生涯学習推進の中心的な役割を担う公民館があります。公民館の役割は、人々の学びと地域づくりを支援することで、「公民館にはどのような問題や課題があるか」「それをどのように改善すればよいか」を明らかにする公民館経営診断技法の研究を行っています。経営診断は、病名を明らかにして病気を治す行為に似ています。外国にも多様な生涯学習施設があり、デンマークのフォルケハウスコーレの経営診断についての現地調査も行っています。



研究紹介

03

## 非営利組織(NPO)における経営

非営利組織(NPO)とは、「利益のためではなく、ミッション(使命)のために活動する組織」です。それは、「人と社会の変革を目的とするもの」(P.F.ドラッカー)といえます。身近なところでは、学校法人、医療法人、社会福祉法人、宗教法人等もNPOに含むことができます。NPOはどのように経営すればその力を十分に発揮することができるのでしょうか。また、企業と行政との違いはどこにあるのでしょうか。自らのミッションに基づいて社会にとって重要であると判断した事業活動を展開していくための方法を、共に学んでいきましょう!!



### ここがポイント

社会コミュニケーション論担当

清水 貴裕 先生

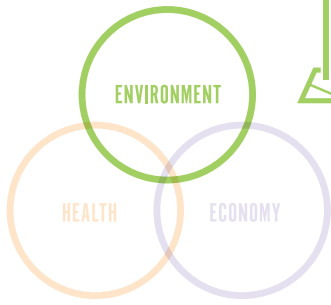
私たちの健康にとって人とのつながりはとても重要です。ある研究によると、「孤独」は飲酒や喫煙以上に健康寿命に影響すると言われています。また、良い地域コミュニティには住民同士の良好なつながりが不可欠であることは言うまでもありません。そうしたより良い人間関係や集団を形成する基盤となるのが互いのコミュニケーションです。みなさんが行うフィールドワークでも地域の人々の話を「聴く力」が必要です。地域の課題解決についてコミュニケーションの観点から考えつつ、コミュニケーション・スキルも向上させていきましょう。

## Pick up!

授業ピックアップ

### 教育と社会

地域にはさまざまな困りごとなどのニーズがあります。そのようなニーズに応える取り組みの一つに「学びを得る機会」を地域に用意して地域の人々が困りごとを解決する支援をするものがあり、学校教育や社会教育などの中で提供されています。本講義では、図書館を事例にどのような「学びの機会」が準備され、またどのような考え方がその取り組みを支えているのかを学びます。



地域に学ぶ

# 人と自然 ENVIRONMENT

地域や地球の自然環境のなりたち、保全・保護、自然災害への備え、そして持続可能な社会の実現に向けた市民性の育成など、自然と人との関わりを学びます。

研究紹介

01

## 里浜・里地・里山の自然と暮らし

市街地の近郊に、ひっそりとたたずむ里浜・里地・里山。そこには、「土地や水・生物資源の賢い利用」の下で持続してきた生態系や野生動植物が認められます。「どんな生き物が、そういったハビタットで暮らしているのか?」、「地域ならではの自然を大切にしながら、安全で、活気あるコミュニティを維持する秘訣とは何か?」・・・生物・環境調査やヒアリングを通じて探求しています。



研究紹介

02

## 地形から地域の環境や人の暮らしをとらえる

私たちの生活基盤である地形やそれを構成する地層には、過去の生活の歴史や自然災害の情報が残されています。都市化が進んだ地域でも、地形を意識した土地利用の痕跡を見つけられることがありますし、地形の成り立ちから自然災害リスクを把握することもできます。現在、日本で多くの人々が生活する地形(低地、台地、丘陵地)を対象に、地形図や空中写真、衛星画像を用いた室内作業と地形測量や露頭観察などの現地調査を通じて、地域の環境や人の暮らしをとらえるとともに、自然とのうまい付き合い方を考えていきます。



研究紹介

03

## マングローブの海外フィールド調査

海の中で育ち、たくさんの生物に出会えるマングローブはまさに神秘的な森です。ただ、近年の都市化などの影響により森が減少し、生態系の破壊だけでなく、地域を災害から守る防災機能も失われてきています。持続的な地域づくりとマングローブの森林環境の保全を両立するためには、マングローブの生態系を調査し、人々がどのように関わっていくべきかを考える必要があります。世界中にあるマングローブのフィールド調査を通じて、人と自然との関わりを探求しています。



### ここがポイント

地域防災科学担当

柳澤 英明 先生

皆さん、「自然」という言葉を調べたことはありますか?人が手を加えていない地球上の全てものを、私たちは「自然」と呼んでいます。現在の大きな脳を持った人類が誕生したのは約180万年前ですが、自然(地球)が誕生したのはそのはるか昔、約46億年前です。自然の歴史の中では、私たちはまだ幼い存在です。だからこそ、自然が創造してきた多様な現象を理解し、学び、そして自然とともに歩む文化を育むことが、私たちの未来を創る上で必要なのだと思います。人と自然の関係を見つめ直し、地域で育んできた文化のルーツを探り、未来につなげる地域づくりと一緒に実践していきましょう。

## Pick up!

授業ピックアップ

### GIS実習

GISとは、地理情報システムを英語にしたときの頭文字をとったものです。難しく感じるかもしれませんが、地域課題を解決するための重要なツールとして、多くの場所で活躍しています。簡単に言うと、「自分のアイデアを地図上に表現できるPCアプリ」です。かつては地図を作ることができる人は限られていました。現在では、誰でもGISを使って自分のアイデアを地図に表現し、地域を探索することができます。

一期生8人が調べました!

# Focus on 地コム!



## 地域コミュニティ学科のいいところ!!

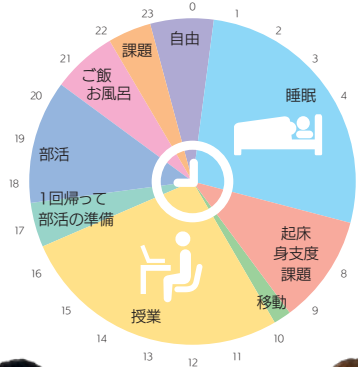
(回答者数55名より抜粋)



- 地域に根差した活動ができ、先生も学生も主体的な人が多い。
- 地域の諸問題をどのようにして解決すればよいか、住民が満足できる環境や生活を創ることができるのかといったことを深く考察できる。
- 様々な資格取得のための知識を幅広く学ぶことができる。
- 学生がみな目的をもって入学しており、人柄も温かい。

## 大学生の1日 Aさんの例

部活がない日はバイトをいれてます! 大学は空きコマがあるのでその時間に課題をやったり、友達と遊んだりしています! 私は、一人暮らしなので学食やコンビニなどでお昼を買っています! 自由に時間を使えるので楽しいです!



## 地域コミュニティ学科を選んだ理由は?

(調査対象者1年生全154名・回答者数62名より抜粋)

- コロナ禍で地域のイベントや地域の人同士の交流の大切さに気づき自分も地域の一員としてできることを学びたいと思ったから。
- 少子高齢化により衰退していく地域を活性化させるための地域密着型の授業に魅力を感じたから。
- 幅広い分野、視点で地域を考察し、実際にフィールドワークができることに興味を持ったから。
- 地域の活性化に尽力するための勉強ができ、同時に教員免許などの資格を取得できるから。
- 小中高で行った課題解決型学習で地域について興味を持ち、もっと深く調べたいと思ったから。



## 取得したい資格はありますか?

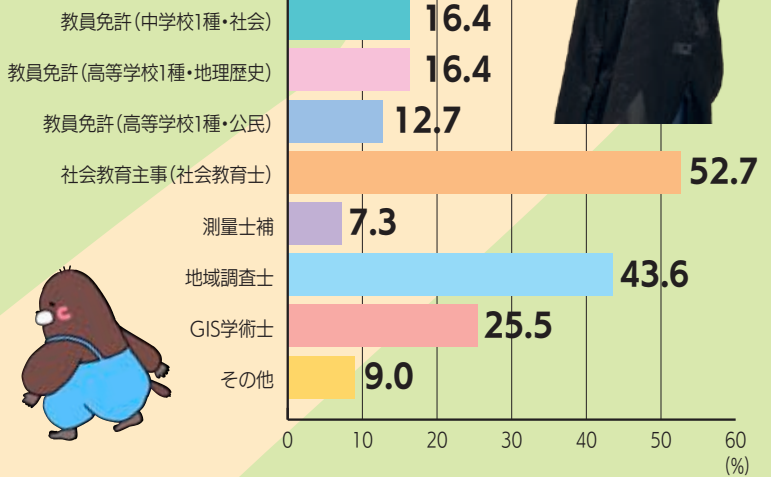
(回答者数62名)

ある 89%  
ない 11%

約9割が  
資格を取得したいと  
回答しました!!

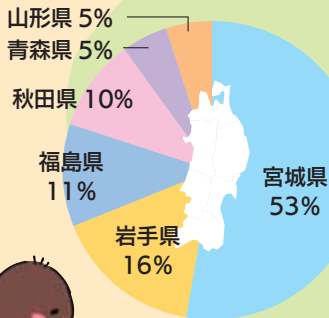
## 取得したい資格を教えてください。

(回答者数55名)



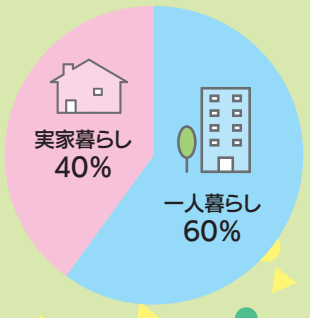
## 出身地はどこですか?

(回答者数62名)



## 生活形態は?

(回答者数62名)



入学待ってまーす

地域コミュニティ学科  
マスコットキャラクター  
ちいもぐ



## 取得可能な資格

- 教育職員免許状
  - 中学校1種:社会
  - 高等学校1種:地理歴史
  - 高等学校1種:公民
- 社会教育主事・社会教育士
- 測量士補
- 地域調査士
- GIS学術士

## 想定される卒業後の進路

- 公務員
- 教員
- 金融・保険業
- 観光・旅行業
- 地域コンサルタント業
- 地図作成業
- 測量業
- NPO法人など

## お問い合わせ先

学科についてのご質問は

### 地域コミュニティ学科(五橋キャンパス)

〒984-8588 仙台市若林区清水小路3-1

地域コミュニティ学科合同研究室 TEL&FAX 022-354-8171

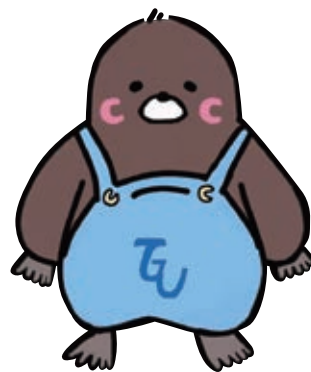


地域コミュニティ学科HP

入試についてのご質問は

### 東北学院大学アドミッションズ・オフィス(土樋キャンパス)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1 TEL:022-264-6455 FAX:022-264-6377



地域コミュニティ学科 マスコットキャラクター

# ちいもぐ

©2023 Department of Regional Community Studies. All Rights Reserved.

このマスコットキャラクターは、地域コミュニティ学科の1年生がデザインしたものです。  
地域の課題を深く掘り下げるという学科のコンセプトから「もぐら」をイメージしました。



## 東北学院大学

<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp>

2023年6月版